

第3期横浜市港南公会堂 第2回指定管理者選定委員会

開催日時	令和7年8月28日（木） 9時00分から11時00分まで
開催場所	港南区役所603会議室
出席者	佐藤委員長、太下委員、荻久保委員、小後摩委員、宮田委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴人4名） 議題2（審議）は非公開
議題	はじめに（横浜市港南公会堂の指定管理者の選定について） 1 面接審査 2 審議
面接審査・審議	<p>1 面接審査</p> <p>1 団体あたり、15分間のプレゼンテーション及び15分程度の質疑応答を行った。団体のプレゼンテーションの概要は資料のとおり。</p> <p>【主な質疑応答】</p> <p>《株式会社アクト・テクニカルサポート》 （委員）</p> <p>SNSの情報発信を強化するとあるが、そもそもSNSが存在するということが分かりにくいのではないと思うが、具体的にどのようなことを考えているか。</p> <p>（回答）</p> <p>まずは公会堂利用者や施設内への掲出によりSNSがあることを周知させていただく。 また、公会堂HPの分かりやすいページにSNSを案内することもあると考えている。</p> <p>（委員）</p> <p>公会堂運営によるコミュニティの活性化とは具体的にどのようなイメージをされているのか。</p> <p>（回答）</p> <p>多くの方が公会堂にきて好きなことができる、やりたいことができ楽しむことができる場をつくるのが大切と考えている。そのうえで、施設利用者が街中で他の方にも声をかけることによって地域全体のコミュニティ活性化にもなると考えている。</p> <p>（委員）</p> <p>港南区や港南公会堂の現状についてはどのように調査されたのか。</p> <p>（回答）</p> <p>市民調査アンケートのデータを活用した。</p> <p>（委員）</p> <p>市民調査アンケートを基に地域活動を促進していきたいとお考えとのことだが、地域活動への参加率は港南区が低いのか、横浜市全体で低いとみているのか。また、鶴見公会堂の指定管理をされているとのことだが、鶴見区と港南区の違いを感じていて区の特性をもとに何か取り組んでいこうと考えているのか。</p> <p>（回答）</p> <p>区の状況としてはそんなに変わらないと思っており、昼間人口が少ないためベッドタウン化や高齢化が進んでいると思う。昼間の利用者は高齢者が多く、昼間よりも夜間の利用率が低いと考えているので、夜間の利用率を高めていきたい。</p>

(委員)

夜間に開館してほしい、イベントを開催してほしいというニーズはどこかで調べたのか。

(回答)

鶴見公会堂を運営する中で夜間に特化した内容ではないが、講堂が空いている時間帯にピアノを弾くことができる取組みをしていて好評である。そこで、夜間も含めた施設利用がない時間帯への活用を進めていきたいと考えている。

(委員)

利用促進計画に記載している高齢者施設との連携による共同イベントについて現状ではどのようなことを考えているか。

(回答)

港南公会堂の近くにある施設を中心に、高齢者施設の利用者に対する公会堂のイベント周知や高齢者施設で実施しているイベントを公会堂でもやってもらうことを考えている。

《株式会社清光社》

発表資料 25 頁について、舞台・受付スタッフは 6 名ではなく 8 名に訂正いたします。

(委員)

地域協働による事業展開は良い取組みかと思うが、発表内容以外で具体的に何か考えている事業はあるか。

(回答)

文化交流をテーマに区民文化センターひまわりの郷や国際交流関係機関との連携を考えている。また、港南区の歴史など、ギャラリーを活用した文化展示を展開したい。相手方との調整次第ではあるが、プレイパークを利用する子どもたちへの出張講座も検討している。

(委員)

他施設での指定管理業務や自主事業数も多いようだが、現在の人員体制で問題なく管理運営を実施できるのか。

(回答)

人員配置等含めて十分に対応できると考えている。実際、港南公会堂で大きなイベントを開催するときには公会堂スタッフだけではなく、本社をはじめ他のスタッフを動員して対応している。

(委員)

自主事業計画の中で、講堂で行う自主事業が思ったより少ないと感じた。今後、講堂での自主事業を増やすという考えはあるのか。

(回答)

講堂の自主事業についてはご認識のとおり。講堂の空き状況や他団体との共催・協力も進める中で講堂の活用要望があれば応じていきたい。今回、会議室利用者から自主事業を増やしてほしいという声が強かったため、会議室を活用した自主事業を中心に提案させていただいた。

(委員)

「利用者に寄り添ったサービス、新たな研修制度の導入」とあるが新たな取組みとはどのような視点によるものか。何かが不足していたという趣旨か、新しい企画を行うという趣旨か。

(回答)

指定管理第 2 期目の反省点として、利用者満足度 81.6%という結果は施設外観やスタッフ満足度も含めて平準した数値であり、職員に対する満足度は 80%を下回っている。利用者からご意見をいただくこともあるため、スタッフ向けのオンライン研修を導入する等新たな取組みをするという提案である。

	<p>(委員)</p> <p>相当数の指定管理を担っているが、港南公会堂の指定管理を担ううえでの強みや指定管理業務の難しさがあればお答えいただきたい。</p> <p>(回答)</p> <p>強みとしては平成 24 年度から指定管理業務を行い、地域の方に育てていただいたと感じており、地域に恩返ししていきたいという強い気持ちがある。</p> <p>また、インターネット予約サービスの導入を提案しているが、他施設もまとめて行っていることから導入コストが下げられる。</p> <p>また、指定管理や建物管理の実績があるため、施設で何か不具合が起きたときのノウハウやバックアップ体制が整っており施設の安全管理や早急な復旧ができることが強みと考えている。</p> <p>2 審議</p> <p>第 3 期横浜市港南公会堂の指定管理者を選定するにあたり、第 1 回選定委員会で定めた評価準項目に則り評価を行った結果、株式会社清光社を指定候補者として選定した。</p> <p>【委員意見】</p> <p>《株式会社アクト・テクニカルサポート》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・達成目標が明解で多様な利用促進計画が示されていた。 ・発表資料が明確で分かりやすかった。 ・他施設の指定管理実績もあり今後の活躍が期待できる。 ・達成目標や目標に向けた施策が具体的になっていた点が高く評価できる。 ・事前調査を行っている点や新規応募という特性から、新しい視点で施設を捉えている点が高く評価できる。 <p>《株式会社清光社》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公会堂の指定管理実績が豊富で具体的な取組みのノウハウ実績やバックアップ体制の充実が高く評価できる。 ・管理業務や迅速な緊急対応ができる点が高く評価できる。 ・指定管理実績から問題なく管理運営できると感じた。 ・建物のメンテナンスや安全管理ができる点が高く評価できる。これまで実績を重ねているが今後は自主事業の提案力を高め、稼働率が向上するような取組みを期待する。 ・実績に基づいた発表内容は分かりやすく高く評価できるが、今まで以上に充実した施設運営を期待したい。
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社清光社を横浜市港南公会堂の指定候補者とする（726点/925点）。 ・株式会社アクト・テクニカルサポートを横浜市港南公会堂の次点候補者とする（671点/925点）